

母性看護学

母性看護学

専門分野の母性看護学は、新しい家族の誕生期にある人々の健康生活を看護するために必要な基礎的な知識と技術を問う組み立てとなっている。母性看護学の対象となる、女性のライフサイクル各期のなかでも、看護師は、とくに性と生殖に関する健康の視点が必要である。さらに、新しい家族の誕生期において、さまざまに役割変化を遂げる家族の発達という視点も含んでいる。母性看護では、新しい命の誕生を迎えようとする人生の移行期にある人々に目を向けることが重要である。

看護・助産活動では、ともに活動する助産師との相違を明確にするよう考慮した。助産師は独立して正常な妊娠・分娩に関連した健康現象を診断する能力が必須であると考え、正常と正常からの逸脱を識別するための判断能力を養

うことに力点をおくと考える。

それに対し、看護師の基礎教育における母性看護学では、対象となる人々の理解と必要な日常生活における基本的なセルフケアを維持促進するような援助を行うことに焦点を当てている。

以上の考えから、大項目では、まず、「母性看護の概念」、「人間の性と生殖」を取り上げ、母性看護領域における対象となる人々の特徴や、健康現象についての基礎的知識を取り上げている。次いで、健康生活を援助するために、必要な基礎知識と技術として、「女性のライフサイクル各期における看護」、「周産期にある人々への看護」、「ハイリスクな状況にある人々への看護」を取り上げている。

目標 1. 母性看護の対象となる人々についての理解を問う。

目標 2. 新しい家族の誕生期にある人々が健康生活を営むための看護実践に必要な基礎的能力についての理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
1 母性看護の概念	A 母性看護のおもな概念	a 母性とは	母性看護学 [1]: 第1章 A 「母性とは」 (p.2~12) 家族論・家族関係論: 第3章 B-1 「母性とは」 (p.72~75)	
		b ジェンダー	母性看護学 [1]: 第3章 C-1-1 「ジェンダー」 (p.110) 家族論・家族関係論: 第2章 C-1 「ジェンダーとはなにか」 (p.36~38) 精神保健福祉: 第13章 「ジェンダー論からみた精神保健福祉」 (p.262~285)	
		c 家族の発達・機能	臨床看護総論: 第1章 D 「母となる人と家族」 (p.45~50) 母性看護学 [1]: 第3章 B-2-1 「家族の発達段階」 (p.105~108)	
	B 母性看護と倫理	a 妊産褥婦・胎児および新生児の権利と擁護	母性看護学 [1]: 第1章 G 「母性看護における倫理」 (p.38~41)	
		b 自己決定の尊重	母性看護学 [1]: 第1章 G 「母性看護における倫理」 (p.38~41)	
		c プライバシーの保護	母性看護学 [1]: 第1章 G 「母性看護における倫理」 (p.38~41)	
	C 母性看護と法整備	a 地域における子育て支援	社会福祉: 第5章 E-2-4 「市町村母子保健事業の整備」 (p.182~183) 母性看護学 [1]: 第2章 A-4 「母子保健施策からみた現状」 (p.63~69)	
		b 就労と母性	母性看護学 [1]: 第2章 B-4 「社会文化的環境」 (p.74~77)	
		c 母体保護法	関係法規: 第4章 B 「母体保護法」 (p.117~118) 母性看護学 [1]: 第4章 A-3-2-6 「母体保護法」 (p.62)	
		d 母子保健法	社会福祉: 第5章 E 「母子保健」 (p.179~183) 関係法規: 第4章 E 「母子保健法」 (p.127~129) 母性看護学 [1]: 第4章 A-3-2-1 「母子保健法」 (p.61)	
	2 人間の性と生殖	A ヒトの発生と遺伝的要素	a 発生のメカニズム	解剖生理学: 第9章 C 「受精と胎児の発生」 (p.467~483) 母性看護学 [2]: 第2章 A-1 「妊娠の生理」 (p.40~44)
			b 染色体・遺伝子	解剖生理学: 第1章 B-4 「細胞の増殖と染色体」 (p.24~26)、第9章 C-1-1 「生殖細胞」 (p.467~469)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
3 女性のライフサイクル各期における看護	B 性周期と生殖機能のメカニズム	a 性周期とホルモン	解剖生理学：第9章 B-5「女性の生殖機能」(p.464～467) 母性看護学 [1]：第3章 A-2-4「女性生殖器の機能」(p.93)
		b 受胎のメカニズム	解剖生理学：第9章 C-1-2「受精」(p.470～471)、C-2「初期発生と着床」(p.471～473) 母性看護学 [2]：第2章 A-1「妊娠の生理」(p.40～44)
	C 性行動	a 性反応	母性看護学 [1]：第1章 C「セクシュアリティ」(p.18～21)
		b 性感染症	薬理学：第1章 D-1「性感染症」(p.81～82) 成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第5章 C-7-3「性行動と性感染症」(p.163～165) 成人看護学 [11] (感染症)：第5章 J「性感染症」(p.258～268) 母性看護学 [1]：第5章 B-2-2「性感染症」(p.25～26)
	D 生殖をめぐる倫理	a 出生前診断	母性看護学 [2]：第1章 B-2「出生前診断」、3「出生前診断の実際」(p.4～9)
		b 不妊治療	母性看護学 [2]：第1章 D「不妊治療と看護」(p.19～37) 精神保健福祉：第14章 A「不妊治療にかかわるメンタルケア」(p.288～292)、B「高度生殖医療と精神保健」(p.292～295)
		c 人工妊娠中絶	母性看護学 [1]：第5章 F-1「人工妊娠中絶と看護」(p.209～212)
		d ハイリスク児の医療	母性看護学 [2]：第4章 B-1-1「ハイリスク児の評価」(p.234)
	A 思春期にある人々の看護	a 第二次性徴	成人看護学 [1] (成人看護学総論)：第1章 A-2「青年期：大人になること」(p.8～17) 母性看護学 [1]：第5章 B-1-1「身体的特徴」(p.152～155)
		b 心理的特徴	母性看護学 [1]：第5章 B-1-2「心理社会的特徴」(p.155～159) 家族論・家族関係論：第3章 A「ペアレンティングとは」(p.64～71)、B「母性論」(p.72～79)
		B 成熟期にある人々の看護	a 家族計画の意義 b 不妊治療と看護
	C 更年期にある人々の看護	a ホルモンの変化と閉経	母性看護学 [1]：第5章 D-1「更年期女性の特徴」(p.182～187)
b 骨粗鬆症の予防		母性看護学 [1]：第5章 D-2-3「骨粗鬆症と看護」(p.192～194)	
4 周産期にある人々の看護	A 妊婦の看護	a 妊娠の経過と胎児の発育	母性看護学 [2]：第2章 A「妊娠期の身体的特性」(p.40～54)、C「妊婦と胎児のアセスメント」(p.61～85)
		b 妊婦の心理	母性看護学 [2]：第2章 B「妊娠期の心理・社会的変化」(p.55～61)
		c 妊娠と不快症状	母性看護学 [2]：第2章 D-2-8「妊娠中のマイナートラブル」(p.125)
		d 妊婦の日常生活とセルフケア	母性看護学 [2]：第2章 D-2「妊婦の保健指導の実際」(p.96～128)
		e 出産・育児の準備	母性看護学 [2]：第2章 D-3-1「分娩準備教育」・D-3-2「育児準備のための保健指導」(p.128～138)
		f 親役割の準備	母性看護学 [2]：第2章 D-3「親になるための準備教育」(p.128～141)
	B 産婦の看護	a 分娩経過と胎児の健康状態	母性看護学 [2]：第3章 A「分娩の経過」(p.144～156)、B「分娩の経過」(p.156～164)、C-1「産婦と胎児の健康状態のアセスメント」(p.170～182)
		b 出産様式	母性看護学 [2]：第3章 D-4「出産体験が肯定的になる(よいお産になる)ための看護」(p.194～201)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
5 ハイリスクな状況にある人々への看護		c 産痛の緩和	母性看護学 [2] : 第3章 B-2「産痛」(p.160~162)、D-3-3「産痛緩和のための身体的ケア」(p.191~194)
		d 産婦と家族の心理	母性看護学 [2] : 第3章 B-4「産婦の心理・社会的変化」(p.164~169)、C-2「産婦と家族の心理・社会面のアセスメント」(p.182~183)
	C 褥婦の看護	a 産褥の経過	母性看護学 [2] : 第5章 A「産褥経過」(p.266~270)
		b 褥婦の心理	母性看護学 [2] : 第5章 A-2-1「褥婦の心理的变化」(p.270~274)
		c 褥婦の日常生活とセルフケア	母性看護学 [2] : 第5章 C-1「身体機能回復および進行性変化への看護」(p.287~297)
	D 新生児の看護	a 親子関係	母性看護学 [2] : 第5章 C-2「児と関係確立への看護」(p.297)
		b 育児技術	母性看護学 [2] : 第5章 C-3「育児技術にかかわる援助」(p.297~303)
	A 妊婦の看護	a 流産	母性看護学 [2] : 第6章 A-5-1「流産」(p.334~335)、A-7-7「切迫流・早産の妊婦の看護」(p.343~344)
		b 早産	母性看護学 [2] : 第6章 A-5-2「早産・切迫早産」(p.335~336)、A-7-7「切迫流・早産の妊婦の看護」(p.343~344)
		c 常位胎盤早期剥離	母性看護学 [2] : 第6章 B-4-1「胎盤の異常」(p.356~358)
	d 前置胎盤	母性看護学 [2] : 第6章 B-4-1「胎盤の異常」(p.355~356)	
	e 妊娠中毒症	母性看護学 [2] : 第6章 A-3-2「妊娠中毒症」(p.328~331)、A-7-6「妊娠中毒症妊婦の看護」(p.343)	
B 産婦および胎児の看護	a 胎児仮死	母性看護学 [2] : 第6章 B-9-3「胎児ジストレスを生じるリスクのある産婦の看護」(p.375~377)	
	b 帝王切開術	母性看護学 [2] : 第6章 B-8-5「帝王切開」(p.369~370)、B-10-2「緊急帝王切開を受ける産婦の看護」(p.378~380)	
C 褥婦および新生児の看護	a 低出生体重児	母性看護学 [2] : 第6章 C-3「低出生体重児」(p.390~395)、C-5「低出生体重児の看護」(p.397~401)	
	b 先天異常、障害をもつ新生児	母性看護学 [2] : 第4章 B-1「新生児の診断」(p.234~243)	
	c 死産	母性看護学 [2] : 第6章 D-5-4「児を亡くした褥婦・家族の看護」(p.418~421)	